

事業評価票（自律改革に基づく事業）

7	タブレット端末の活用（総務局情報通信企画部）			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末の導入は、業務効率化やペーパーレス化等、多様な効果をもたらすものであることから、その早期拡充に向けた取組が求められている。 			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・マネジメント層からの活用により都庁の組織全体への浸透を図るとともに、判断プロセスの迅速化、幹部会議における活用手法等の検証を実施する。 ・相当のペーパーレス効果が上がっていることを踏まえ、より一層高い効果が期待できる「会議」や「紙資料を主体とした業務」を対象に重点的な検証を実施する。 ・オリンピック・パラリンピック準備局の一部に配布し、多拠点化する大会施設準備業務での検証を実施する。 			
			○拡大・充実○	見直し・再構築
			移管・終了	その他
	改革の視点		29年度見積額	28年度予算額
	都民ファースト	情報公開	税金の有効活用	88,342 千円
88,342				18,983 千円
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の働き方改革の検討にあたり有効な取組であることから、経費の一部を精査した上で、局見積額のとおり計上する。 			
		○拡大・充実○	見直し・再構築	
		移管・終了	その他	
		29年度予算額	85,239 千円	

10	オープンデータの取組（総務局情報通信企画部）			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・国においては、公共データの活用促進のための基本戦略として平成24年7月に「電子行政オープンデータ戦略」を策定し、オープンデータ化を推進している。 ・都においても、平成27年3月に「東京都オープンデータ一覧（試行版）」を開設、10月には「東京都オープンデータ推進庁内ガイドライン」を策定するなど、庁内のオープンデータ化を進めている。 ・今後は、オープンデータの質・量の充実や活用促進の取組が求められる。 			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・都民の関心・ニーズが高いテーマ等を「重点分野」として選定し、優先的に公開を推進するとともに、スピード感を持って、公開データの質・量アップを図る。 ・庁内向けにオープンデータ化に係るマニュアルを作成するとともに、利用者がデータ検索・取得を容易にできるよう「東京都カタログサイト」を構築し、運用する。 ・データ連携による広域的な地域課題解決を図るため、区市町村へ「東京都カタログサイト」への参加を呼びかけるとともに、利活用促進のため、区市町村も巻き込んだオープンデータ利活用イベントを開催する。 			
			○拡大・充実○	見直し・再構築
			移管・終了	その他
	改革の視点		29年度見積額	28年度予算額
	都民ファースト	情報公開	税金の有効活用	100,969 千円
100,969				37,400 千円
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンデータ推進について積極的な対応を図る必要があるため、局見積額のとおり計上する。 			
		○拡大・充実○	見直し・再構築	
		移管・終了	その他	
		29年度予算額	100,969 千円	

事業評価票（自律改革に基づく事業）

16	テレビによる都政広報（生活文化局広報広聴部）			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> メディア環境の変化により、都民の情報の受発信方法が多様化していることを踏まえ、必要な媒体の検討を行い、都民に分かりやすく情報を伝えるために効果的な広報の展開を図る必要がある。 			
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> 最新のメディア環境を踏まえ、都政広報テレビ番組を見直すとともに（6番組から4番組へ集約）、映像専用のポータルサイト「ネット放送局（仮称）」を新たに開設し、誰でも最新の都政情報や生活に密着した行政情報などをいつでもワンストップで入手できる環境を整備する。 			
			拡大・充実	見直し・再構築
			移管・終了	その他
	改革の視点		29年度見積額	28年度予算額
		都民ファースト	情報公開	税金の有効活用
		1,401,568 千円	1,504,616 千円	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 都民の情報の受発信方法が多様化している現状を踏まえた見直し内容となっている。 一部経費の精査を行い、所要額を計上する。 			
			拡大・充実	見直し・再構築
			移管・終了	その他
	改革の視点		29年度予算額	1,351,568 千円

45	制度融資信用保証料補助（産業労働局金融部）			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度における件数の実績は18,587件であり、本事業利用企業全体に占める小規模企業者の割合は9割を超え、企業の費用負担軽減と資金調達円滑化を後押ししている。 一方で、制度融資の実績が軟調であることに加え、1件当たりの補助額が想定よりも低かったことから、予算と実績の乖離が見られる。 また、中小企業の経営状況は二極化しており、赤字法人の割合も高く、金融支援だけでなく、経営力を強化する必要がある。 			
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> 効率的な予算配分を実現するため、平成29年度見積りにあたっては、算定の基礎となる信用保証料率区分や融資期間について想定を見直し、平成27年度実績ベースで見積を実施する。 また、経営改善等に積極的に取り組む中小企業に対しては、信用保証料補助を拡充する。 これらにより、見積額の算出方法を見直すとともに、資金調達の円滑化と経営面からのサポートなど一体的な支援を提供し、中小企業の経営力の強化を図る。 			
			拡大・充実	見直し・再構築
			移管・終了	その他
	改革の視点		29年度見積額	28年度予算額
		都民ファースト	情報公開	税金の有効活用
		9,737,592 千円	14,395,281 千円	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 実績に基づき見積額の算出方法を見直すとともに、経営支援について、小規模企業の補助率を拡充することとした再構築は妥当である。 事業費については、経費の精査を行った上で、所要額を計上する。 			
			拡大・充実	見直し・再構築
			移管・終了	その他
	改革の視点		29年度予算額	9,074,208 千円

事業評価票（自律改革に基づく事業）

74	採用PR活動の改善（人事委員会事務局任用公平部）																										
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・民間の旺盛な採用意欲が続く厳しい状況においても、有為な人材を確保するため、採用PR活動を改善する。 ・Webや紙媒体を活用したPRやイベント等を積極的に実施しているが、施策の効果検証を踏まえ、更なる内容の充実が必要である。 																										
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・PR広告配布事業の見直し タダコピは効果検証の結果、ターゲットへの認知が必ずしも図られていないことが判明したため、平成29年度は実施しない。 ・ターゲット選定型イベント事業の充実 一方、将来の都政を担う有為な人材確保に向けて理系学生や女子学生をターゲットにしたPR活動を充実させ、ターゲットを絞った戦略的なPR活動を実施する。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">事業名</th> <th style="text-align: center;">見直し後</th> <th style="text-align: center;">見直し前</th> <th style="text-align: center;">差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PR広告配布型気運醸成事業</td> <td style="text-align: center;">4,562</td> <td style="text-align: center;">6,366</td> <td style="text-align: center;">△ 1,804</td> </tr> <tr> <td>ターゲット選定型イベント事業</td> <td style="text-align: center;">3,920</td> <td style="text-align: center;">4,464</td> <td style="text-align: center;">△ 544</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">8,482</td> <td style="text-align: center;">10,830</td> <td style="text-align: center;">△ 2,348</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">改革の視点</th> <th style="text-align: center;">29年度見積額</th> <th style="text-align: center;">28年度予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">都民ファースト</td> <td style="text-align: center;">情報公開</td> <td style="text-align: center;">34,346 千円</td> <td style="text-align: center;">36,694 千円</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	見直し後	見直し前	差引	PR広告配布型気運醸成事業	4,562	6,366	△ 1,804	ターゲット選定型イベント事業	3,920	4,464	△ 544	合計	8,482	10,830	△ 2,348	改革の視点		29年度見積額	28年度予算額	都民ファースト	情報公開	34,346 千円	36,694 千円
事業名	見直し後	見直し前	差引																								
PR広告配布型気運醸成事業	4,562	6,366	△ 1,804																								
ターゲット選定型イベント事業	3,920	4,464	△ 544																								
合計	8,482	10,830	△ 2,348																								
改革の視点		29年度見積額	28年度予算額																								
都民ファースト	情報公開	34,346 千円	36,694 千円																								
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効果検証を実施し、適切な見直しが図られているため、見積額のとおり計上する。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">拡大・充実</td> <td style="text-align: center;">見直し・再構築</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">移管・終了</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">29年度予算額</td> <td style="text-align: center;">34,346 千円</td> </tr> </tbody> </table>			拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他	29年度予算額	34,346 千円																		
拡大・充実	見直し・再構築																										
移管・終了	その他																										
29年度予算額	34,346 千円																										

77	教育庁ホームページのリニューアル（教育庁総務部）																		
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・教育庁では、平成11年にホームページを開設し、教育行政に関する情報を発信している。しかし、導入以降大幅な改修等を行っていないため、事業内容や利用者に合わせて適切な情報分類や、アクセス数が少ないコンテンツの見直しが十分できていない。 ・また、スマートフォン等の普及による利用環境の多様化や英語以外の多言語対応等も十分ではない。 																		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの抜本的改修によって、統一的な情報分類によるアクセシビリティの改善、コンテンツ内容の見直し、多様な閲覧環境への対応、更なる多言語対応等を行い、都民の利便性及び情報発信力の向上と、経費の節減を図る。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">拡大・充実</td> <td style="text-align: center;">見直し・再構築</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">移管・終了</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">29年度見積額</td> <td style="text-align: center;">28年度予算額</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">改革の視点</th> <th style="text-align: center;">29年度見積額</th> <th style="text-align: center;">28年度予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">都民ファースト</td> <td style="text-align: center;">情報公開</td> <td style="text-align: center;">税金の有効活用</td> <td style="text-align: center;">49,376 千円</td> <td style="text-align: center;">25,561 千円</td> </tr> </tbody> </table>			拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他	29年度見積額	28年度予算額	改革の視点			29年度見積額	28年度予算額	都民ファースト	情報公開	税金の有効活用	49,376 千円	25,561 千円
拡大・充実	見直し・再構築																		
移管・終了	その他																		
29年度見積額	28年度予算額																		
改革の視点			29年度見積額	28年度予算額															
都民ファースト	情報公開	税金の有効活用	49,376 千円	25,561 千円															
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン等の普及などホームページの利用環境が変化する中、改修によりアクセシビリティの向上等を図ることは、都民サービスの向上に資するため、局案のとおり予算を計上する。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">拡大・充実</td> <td style="text-align: center;">見直し・再構築</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">移管・終了</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">29年度予算額</td> <td style="text-align: center;">49,376 千円</td> </tr> </tbody> </table>			拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他	29年度予算額	49,376 千円										
拡大・充実	見直し・再構築																		
移管・終了	その他																		
29年度予算額	49,376 千円																		

事業評価票（自律改革に基づく事業）

83	救急相談センター事業（東京消防庁救急部）			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度より都民が急な病気やけがをした際に「救急車を呼ぶべきか」「今すぐ病院で受診すべきか」迷う場合などにおいて、緊急受診の可否や適応する診療科目、応急手当等について医師の助言を受けてアドバイスを行うとともに、診療可能な医療機関情報等を提供する救急相談センター事業を行っている。相談電話件数、救急出場件数ともに増加しており、都民に対して安心を提供するとともに、真に救急車を必要とする傷病者に対して、迅速に救急隊が対応できる体制を構築する必要がある。 			
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> 救急相談件数が増加傾向にある中で、平成27年は取りきれない電話が2万7千件以上あったことから、取りきれない相談電話件数の解消等を目的に、相談員を6人増員するとともに、救急相談センター（#7119）の更なる利用促進のため広報を展開し、救急車の適正利用を促進する。 			
		拡大・充実	見直し・再構築	
		移管・終了	その他	
改革の視点		29年度見積額	28年度予算額	
都民ファースト	情報公開	税金の有効活用	598,091 千円	561,314 千円
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 相談員の増員により、取りきれない相談電話件数が解消されることで、救急出場件数の抑制や、真に救急車を必要としている傷病者への迅速な救急出場に寄与することから、見積額のとおり計上する。 			
		拡大・充実	見直し・再構築	
		移管・終了	その他	
		29年度予算額	598,091 千円	

100	東京アメッシュによる降雨情報の配信（下水道局施設管理部）			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 近年多発する集中豪雨への対策は、施設整備によるハード対策に加え、お客さま自らが浸水に備える取組を支援するソフト対策の充実が不可欠である。 リアルタイムで降雨情報を配信する「東京アメッシュ」ホームページでは、最新式レーダーの導入などにより、これまでより精度の高い降雨情報の配信を開始した。 今後もお客さまが使いやすい機能を追加し、運用するなど、ソフト対策を一層強化することが必要である。 			
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> 「東京アメッシュ」ホームページのスマートフォン対応化やGPSとの連携機能を追加し運用することで、お客さまがより活用しやすい環境となるよう改善し、お客さまとのパートナーシップの充実を図る取組を推進する。 予算見積に当たっては、「東京アメッシュ」のホームページ運用に必要な年間委託料を計上する。 インターネット配信サービス委託料 一式：28,300千円 			
		拡大・充実	見直し・再構築	
		移管・終了	その他	
改革の視点		29年度見積額	28年度予算額	
都民ファースト	情報公開	税金の有効活用	28,300 千円	31,700 千円
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォン対応を図るなど、より活用しやすい環境を整えることで、都民サービスの向上が期待できることから、見積額のとおり計上する。 			
		拡大・充実	見直し・再構築	
		移管・終了	その他	
		29年度予算額	28,300 千円	